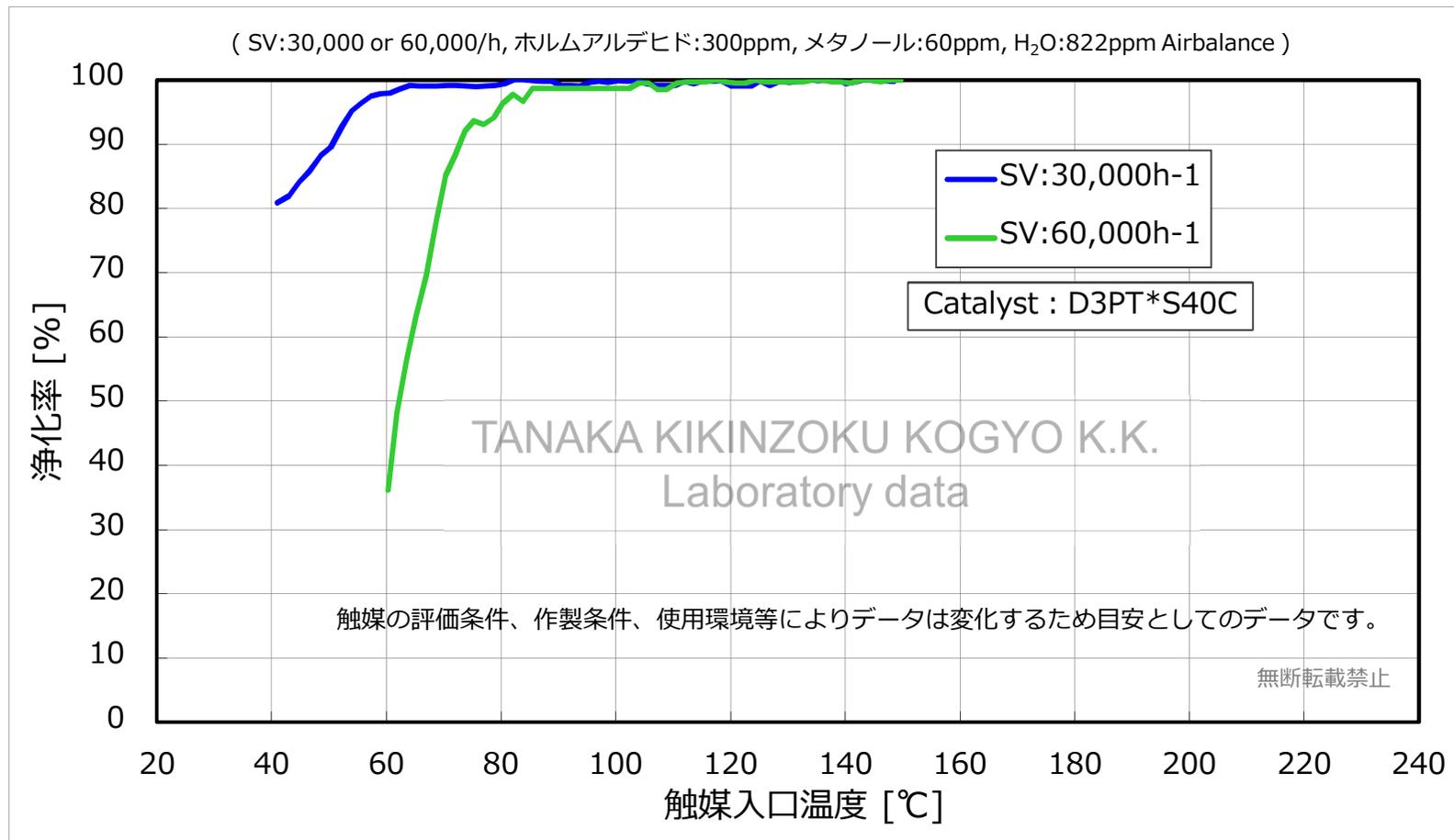


## ホルムアルデヒド 浄化特性の一例



物質名	分類	化学式	示性式	沸点 (目安)	爆発限界 下限濃度 (目安)	温度上昇 1000ppm@25°C Air (目安)
ホルムアルデヒド	アルデヒド	CH <sub>2</sub> O	HCHO	-19°C	7.0%	19°C

ホルマリン溶液を浄化する際の初期測定結果。継続使用により触媒性能が低下していく可能性があります。弊社活性化処理により性能回復の検討が可能です。ただし再生処理によっても触媒がダメージを受けるため再生回数は限られます。お客様でのご使用状況、条件、有害物質の付着、触媒の種類等によって受入れができない場合、再生しても機能が回復できない場合などもありますので、まずは弊社へご確認をお願い致します。